

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年07月02日

計画の名称	大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八幡浜市												
計画の目標	一次スクリーニングにより明らかになった八幡浜市内の大規模盛土造成地について造成地の安全性確認調査を実施することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	34	A	34	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	第二次スクリーニング結果の公表率（ホームページ掲載）を0%から100%へ増加させ、地域住民の関心を高める。 第二次スクリーニングを実施し、結果をホームページへ掲載する。 第二次スクリーニング結果のホームページへ掲載した大規模盛土造成地数/大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	八幡浜市	直接	八幡浜市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(八幡浜市)	大規模盛土造成地変動予測調 査(第二次スクリーニング(地盤調 査、安定計算等))	八幡浜市						34		-	
												小計						34		
											合計						34			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金事業の事後評価として八幡浜市で実施	令和6年4月に実施
	公表の方法
	八幡浜市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	対象地の第二次スクリーニング結果を公表して住民等へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング結果の公表だけでなく、市民の防災意識の向上を図ることで、地震等による災害の未然防止や被害の軽減につなげる。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング結果の公表	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

(参考図面)

